

PRIMERGY

BX920 S1 / BX922 S2 / BX920 S2 / BX924 S2 / BX960 S1
BX620 S6 対応



OS の手動インストール

本書をお読みになる前に

本書の表記

■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。

■ キーの表記と操作方法

本文中のキーの表記は、キーボードに書かれているすべての文字を記述するのではなく、説明に必要な文字を次のように記述しています。

例：【Ctrl】キー、【Enter】キー、【→】キーなど

また、複数のキーを同時に押す場合には、次のように「+」でつないで表記しています。

例：【Ctrl】+【F3】キー、【Shift】+【↑】キーなど

■ DVD-ROM ドライブの表記について

本書では、DVD-ROM ドライブを「DVD ドライブ」と表記しています。

■ コマンド入力（キー入力）

本文中では、コマンド入力を次のように表記しています。

diskcopy a: a:

↑ ↑

- ↑の箇所のように文字間隔を空けて表記している部分は、【Space】キーを1回押してください。
- 使用するOSがWindowsまたはDOSの場合は、コマンド入力を英大文字、英小文字のどちらで入力してもかまいません。
- お使いの環境によって、「¥」が「\」と表示される場合があります。
- DVDドライブのドライブ文字は、お使いの環境によって異なるため、本書では「DVD ドライブ」で表記しています。入力の際は、お使いの環境に合わせて、ドライブ文字を入力してください。

「DVD ドライブ」：¥setup.exe

■ 画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■ 他のマニュアルの表記

本文中では、本書以外のマニュアルを『(マニュアル名称)』と表記しています。

■ 連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつないで表記しています。

例：「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム（またはプログラム）」をポイントし、「アクセサリ」をクリックする操作

↓

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の順にクリックします。

■ 製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称の略称

製品名称	本文中の表記					
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard	Windows Server 2008 Standard (32-bit)	Windows Server 2008 Standard	Windows Server 2008	Windows		
	Windows Server 2008 Standard (64-bit)					
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™	Windows Server 2008 Standard (32-bit)					
	Windows Server 2008 Standard (64-bit)					
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise	Windows Server 2008 Enterprise (32-bit)	Windows Server 2008 Enterprise				
	Windows Server 2008 Enterprise (64-bit)					
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™	Windows Server 2008 Enterprise (32-bit)					
	Windows Server 2008 Enterprise (64-bit)					
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard	Windows Server 2008 R2 Standard					
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise	Windows Server 2008 R2 Enterprise					
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard Edition	Windows Server 2003					
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition	Windows Server 2003 R2					
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard x64 Edition	Windows Server 2003 x64 [注 1]					
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition	Windows Server 2003 R2 x64					
Microsoft® Windows® Small Business Server 2003	SBS 2003 [注 1]					
Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 R2	SBS 2003 R2					
Microsoft® Windows Server® 2003 Service Pack	Service Pack					
Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Service Pack						

[注 1] 本書内で特に断りがない箇所は、Windows Server 2003 に含まれます。

Windows Server 2008 の対応状況については、弊社 HP (<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/>) に随時最新情報を掲載しています。ご確認ください。

■ 商標

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

インテル、Intel は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2011

目次

第 1 章	Windows Server 2003 のインストール	6
1.1	インストール前の準備	7
1.1.1	ドライバディスクの作成	7
1.1.2	アレイの構成	8
1.1.3	内蔵オプションの取り付け	9
1.2	インストール手順	10
第 2 章	Windows Server 2008 のインストール	13
2.1	インストール前の準備	14
2.1.1	ドライバディスクの作成	14
2.1.2	アレイの構成	15
2.1.3	内蔵オプションの取り付け	15
2.2	インストール手順	16
第 3 章	Windows Server 2008 Server Core のインストール	25
3.1	インストール前の準備	26
3.1.1	ドライバディスクの作成	26
3.1.2	アレイの構成	27
3.1.3	内蔵オプションの取り付け	28
3.2	インストール手順	29

第 1 章

Windows Server 2003 のインストール

手動で Windows Server 2003 をインストールする
手順を説明します。

- 1.1 インストール前の準備
- 1.2 インストール手順

1.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

1.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

ハードウェア構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>

● BX920 S1 / BX922 S2 / BX920 S2 / BX924 S2 / BX960 S1

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN 拡張ボード (PG-LND203 / PG-LND204)	Onboard / PG-28xx / LND20x LAN Driver & Intel(R) PROSet
ファイバーチャネル拡張ボード / ファイバーチャネルカード (PG-FCD201 / PG-FC204L)	ファイバーチャネルカード / 拡張ボード (PG-FCXXX) Storport Miniport Driver Core Kit
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ
オンボード IM/SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver
オンボード IM (Integrated Mirroring SAS)	Integrated Mirroring SAS Windows Driver
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS)	MegaRAID SAS Windows Driver

● BX620 S6

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN/LAN カード (PG-2861)	Onboard / PG-28xx / LND20x LAN Driver & Intel(R) PROSet
LAN 拡張ボード (1Gbps) (PG-LND201)	Broadcom オンボード LAN ドライバ for Windows 2003
ファイバーチャネル拡張ボード / ファイバーチャネルカード (PG-FCD201/PG-FC204L)	ファイバーチャネルカード / 拡張ボード (PG-FCXXX) Storport Miniport Driver
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS)	Integrated Mirroring SAS Windows Drive

1.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。
アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) をご使用の場合

ServerView Suite DVD2 内にある『Embedded MegaRAID SATA ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

オンボード IM / SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD2 内にある『Integrated Mirroring SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [BIOS Utility]」をご覧ください。

SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD2 内にある『MegaRAID SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [WebBIOS]」をご覧ください。

1.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については『ユーザーズガイド』の「第 2 章 内蔵オプションの取り付け」をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■ OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・ストレージブレード
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

● ストレージブレードをご使用の場合（ストレージブレードに OS インストールしない場合）

インストール前にストレージブレードをシャーシよりはずしてください。
インストール完了後挿入し、ご使用ください。

● ETERNUS などの外付けストレージシステムをご使用の場合

AC ケーブルを接続しないなど、OS のインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

● SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。
インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

● 外付け USB-DVD ドライブを使用して OS をインストールする場合

外付け USB-DVD ドライブを使用して OS をインストールする場合には、お使いの CPU によりインストールに時間がかかる場合があります。

1.2 インストール手順

Windows Server 2003、2003 x64 の手動インストール手順について説明します。OS の詳細な設定については、次の URL をご覧ください。

<http://technet.microsoft.com/ja-jp/windowsserver/default.aspx>

[Windows Server 2003] → [オペレーティング システムのインストールとアップグレード] → [オペレーティング システムをインストールおよびアップグレードする方法] → [新規インストールでサーバー設定を入力する]



- ◆ 外付けのフロッピーディスクを使用する場合は、サーバの電源を入れる前に、USB 接続のフロッピーディスクドライブが接続されていることを確認してください。

■ 用意するもの

- Windows Server 2003 （または x64）の DVD/CD（インストールディスク）[注]
 - ServerView Suite DVD（本体に添付）
 - あらかじめ用意したドライバを記録した媒体
- [注] インストールディスクは、Service Pack1 以降が適用されている媒体を使用してください。

1 サーバの電源を入れます。

2 Windows Server 2003（または x64）の DVD/CD、アレイコントローラのドライバディスクをセットします。

サーバの電源を入れてすぐに Windows Server 2003 （または x64）の DVD/CD を DVD ドライブに、アレイコントローラのドライバディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD. . . .

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD ドライブからブートします。

3 Windows Server 2003 （または x64）セットアップ画面が表示されます。

セットアップ画面表示直後に次のメッセージが画面下に表示されるので、【F6】キーを押します。

Press F6 if you need to install a third party SCSI or RAID driver ...



このメッセージは、セットアップ画面（青い画面）が表示された直後のわずかな時間しか表示されませんので、画面が青色に変わった後すぐに【F6】キーを押してください。

4 アレイコントローラのドライバを手動で組み込みます。

1 次のメッセージが表示されたら【S】キーを押します。

To specify additional SCSI adapters, CD-ROM drives, or special disk controllers for use with Windows, including those for which you have a device support disk from a mass storage device manufacturer, press S.

2 「Please insert the disk labeled Manufacturer-supplied hardware support disk into Drive A:」というメッセージが表示されたら、【Enter】キーを押します。

次のメッセージが表示されます。

You have chosen to configure a SCSI Adapter for use with Windows, using a device support disk provided by an adapter manufacturer.
Select the SCSI Adapter you want from the following list, or press ESC to return to the previous screen.

なお、これらのメッセージは表示されない場合があります。

3 お使いのコントローラにより、次を選択して【Enter】キーを押します。

- ・ オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) の場合、次より選択します。

LSI Embedded MegaRAID (Windows XP/2003)

LSI Embedded MegaRAID (Windows XP/2003 64-bit)

- ・ オンボード IM / SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) の場合、次より選択します。

LSI Fusion-MPT SAS Driver (Server 2003 32-bit)

LSI Fusion-MPT SAS Driver (Server 2003 x64)

- ・ SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) の場合、次より選択します。

LSI MegaRAID SAS RAID Controller Driver (Server 2003 32-bit)

LSI MegaRAID SAS RAID Controller Driver (Server 2003 x64)

4 次のメッセージが表示された場合は、【S】キーを押します。

The driver you provided seems to be newer than the Windows default driver.

5 画面の指示に従って、インストールを行ってください。

インストール中にフロッピーディスクをセットするようメッセージが表示された場合は、ドライバディスクをセットして【Enter】キーを押してください。

5 セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。

インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい] を選択してインストールを続行してください。

6 Windows Server 2003 (または x64) Service Pack を適用します。

詳細については、画面の説明をご覧ください。

Service Pack 適用時に、ドライバが Service Pack 内のドライバに置換される場合があります。詳細については、各ハードウェアに添付のマニュアルをご覧ください。

7 チップセットドライバをインストールします。

以下の Web からチップセットドライバをダウンロードして、チップセットドライバをインストールしてください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

8 VGA ドライバをインストールします。

以下の Web から該当 VGA ドライバをダウンロードし、VGA ドライバをインストールしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

9 LAN ドライバをインストールします。

以下の Web から最新の LAN ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがって LAN ドライバをインストールしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

また、デバイスマネージャで表示されるオンボード LAN の名称は次のようになります。

Intel® 82575EB Gigabit Backplane Connection

または

Intel® 82599 10 Gigabit Dual Port Backplane Connection
--

10 ファイバーチャネル拡張ボードのドライバをインストールします

ファイバーチャネル拡張ボードを搭載している場合、以下の Web からドライバをダウンロードして、取扱説明書に従ってインストールしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

11 ServerView Operations Manager / ServerView エージェントをインストールします。

ServerView Operations Manager / ServerView エージェントは Web からダウンロードしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>
インストール方法については、次のマニュアルをご覧ください。

名称	マニュアル
ServerView Agent for Windows	ServerView Windows エージェントユーザーズガイド
ServerView Operations Manager for Windows	ServerView Operations Manager ユーザーズガイド

12 RAID 管理ツール（ServerView RAID Manager）のインストールを行います。

RAID 管理ツールは、アレイコントローラの監視・管理および保守作業を行う為に必要です。
必ずインストール、設定を行ってください。アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、必要な設定を実施してください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

これで Windows Server 2003 のインストールは終了です。

■ 運用を開始する前に

OS インストール後は、『ユーザーズガイド』の「第 4 章 OS インストール後の操作」をご覧ください。
必要設定を行ってください。

第 2 章

Windows Server 2008 の インストール

2

手動で Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2 をインストールする手順を説明します。

- 2.1 インストール前の準備
- 2.2 インストール手順

[注]Windows Server 2008 の対応状況について
弊社 HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/>) に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。
また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアは Windows Server 2008 に対応しておりません。

2.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

2.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- ハードウェアの構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>

● BX920 S1 / BX922 S2 / BX920 S2 / BX924 S2 / BX960 S1

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN 拡張ボード (PG-LND203 / PG-LND204)	Onboard / PG-28xx / LND20x LAN Driver & Intel (R) PROSet
ファイバーチャネル拡張ボード / ファイバーチャネルカード (PG-FCD201 / PG-FC204L)	ファイバーチャネルカード / 拡張ボード (PG-FCXXX) Storport Miniport Driver Core Kit
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver
オンボード IM (Integrated Mirroring SAS)	Integrated Mirroring SAS Windows Driver
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS)	MegaRAID SAS Windows Driver

● BX620 S6

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード (PG-2861)	Onboard / PG-28xx / LND20x LAN Driver & Intel (R) PROSet
LAN 拡張ボード (1Gbps) (PG-LND201)	Broadcom オンボード / PG-LND201 LAN ドライバ for Windows 2008
ファイバーチャネル拡張ボード / ファイバーチャネルカード (PG-FCD201 / PG-FC204L)	ファイバーチャネルカード / 拡張ボード (PG-FCXXX) Storport Miniport Driver
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS)	Integrated Mirroring SAS Windows Driver

2.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。
アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID SATA ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

オンボード IM / SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Integrated Mirroring SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [BIOS Utility]」をご覧ください。

SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD2 内にある『MegaRAID SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [WebBIOS]」をご覧ください。

2.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 内 2 の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■ OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・ストレージブレード
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

● ストレージブレードをご使用の場合 (ストレージブレードに OS インストールしない場合)

インストール前にストレージブレードをシャーシよりはずしてください。
インストール完了後挿入し、ご使用ください。

● ETERNUS などの外付けストレージシステムをご使用の場合

AC ケーブルを接続しないなど、OS のインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

● SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。
インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

● 外付け USB-DVD ドライブを使用して OS をインストールする場合

外付け USB-DVD ドライブを使用して OS をインストールする場合には、お使いの CPU によりインストールに時間がかかることがあります。

2.2 インストール手順

Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の手動インストール手順について説明します。



- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) を使用の場合、Windows Server 2008 および Windows Server 2008 x64 の手動インストールには、フロッピーディスクドライブが必要です。手動インストールを行われるお客様は実施前に必ず USB 接続のフロッピーディスクドライブが準備されていることを確認してください。
- ◆ 外付けのフロッピーディスクを使用する場合は、サーバの電源を入れる前に、USB 接続のフロッピーディスクドライブが接続されていることを確認してください。

■ 用意するもの

- Windows Server 2008 の DVD (インストールディスク)
- ServerView Suite DVD (本体に添付)
- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2008 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2008 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。



- ◆ 32-bit 用と 64-bit 用の DVD-ROM がありますので (Windows Server 2008 R2 は 64-bit のみ)、確認してセットしてください。

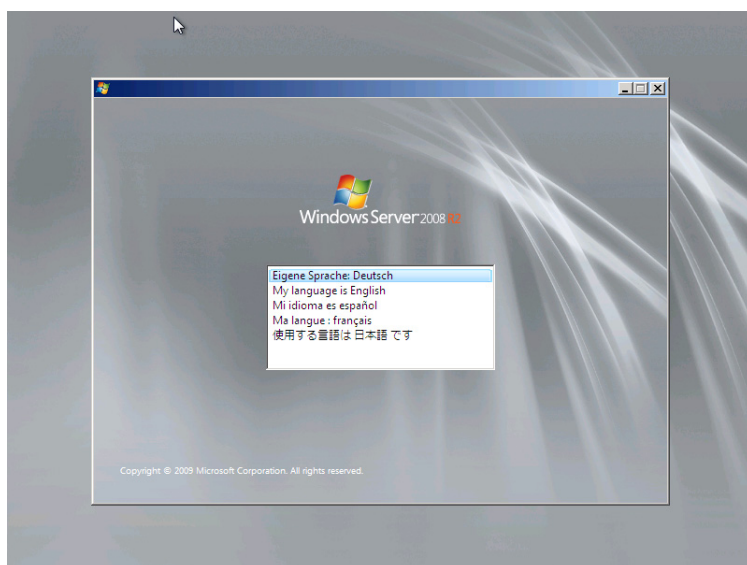
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2008 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2008 R2 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ] をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。

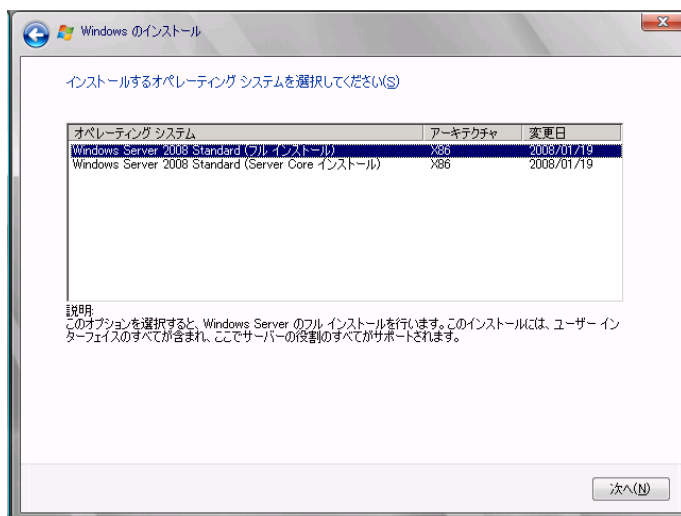


[注] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。詳しくは、次の弊社 HP より「Windows Server® 2008 動作確認情報」→「Windows Server 2008 の一般的な留意事項」の順にクリックし、『BitLocker™ Drive Encryption 機能の留意事項』をご覧ください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/>

3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2008 Standard (フルインストール)」または「Windows Server 2008 Enterprise (フルインストール)」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します] にチェックをつけて、[次へ] をクリックします。



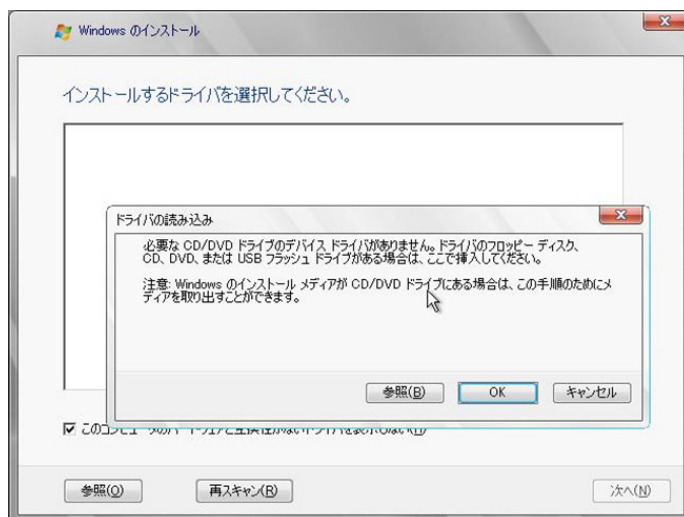
- 5 RAID のドライバを手動で組み込みます。

使用するドライバにより手順が異なります。

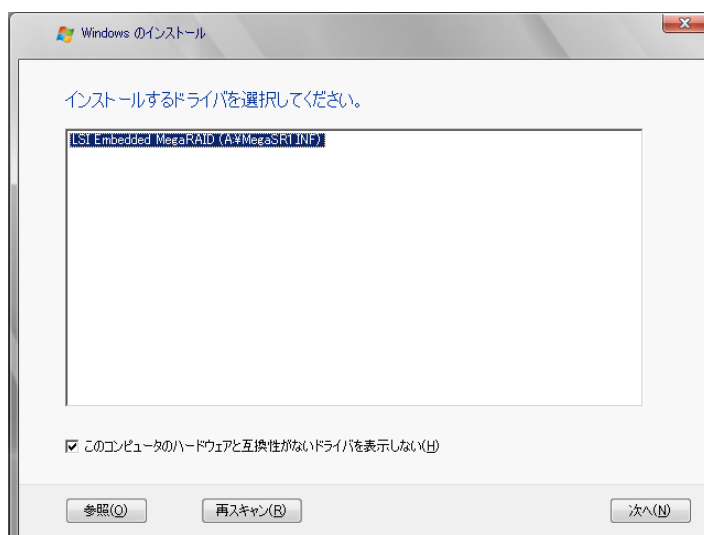
- ・ [オンボードソフトウェア RAID \(Embedded MegaRAID SATA\) 使用時 \(P.19\)](#)
- ・ [SAS コントローラカード / オンボード IM \(Integrated Mirroring SAS\) \(SAS ハードディスク\) 使用時 \(P.21\)](#)
- ・ [SAS アレイコントローラカード \(MegaRAID SAS\) 使用時 \(P.22\)](#)

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) 使用時**●Windows Server 2008 の場合****1 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。**

[参照] をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

**2 インストールドライバを選択後、次のメッセージが画面に表示されます。**

LSI Embedded MegaRAID (A:\MegaSR1.INF)

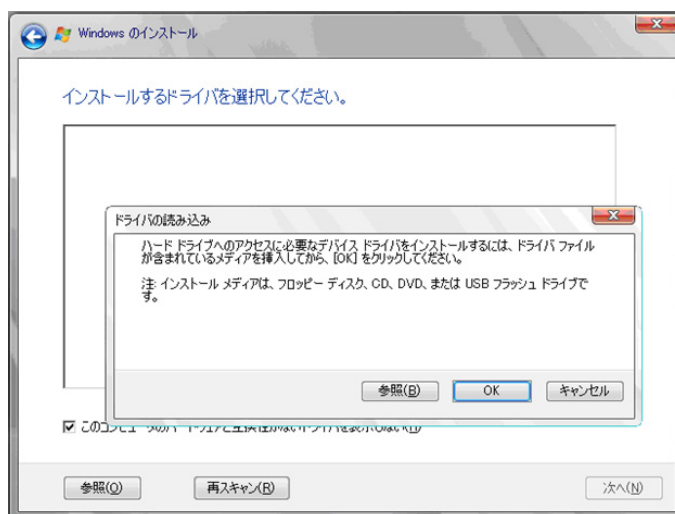
3 [次へ] をクリックした後、[手順 6 OS をインストールします。\(P.23\)](#) へ進みます。

●Windows Server 2008 R2 の場合

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
- 4 下記のドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。

LSI Embedded MegaRAID

- 5 Windows インストール DVD をセットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。](#)
[\(P.23\)](#) へ進みます。

SAS コントローラカード / オンボード IM (Integrated Mirroring SAS) (SAS ハードディスク) 使用時

●Windows Server 2008 R2 の場合

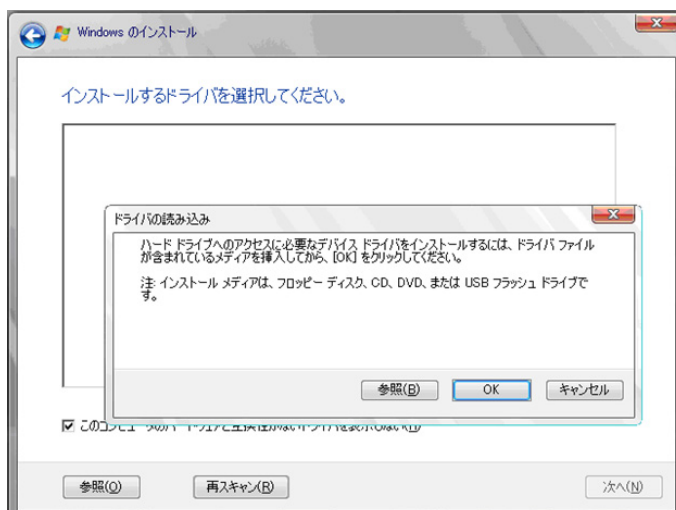
ドライバのインストールは不要です。次の画面が表示された後、「次へ」をクリックし、[手順 6 OS をインストールします。\(P.23\)](#) へ進みます。

●Windows Server 2008 の場合

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックし、ドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
- 4 下記のドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。

LSI Adapter, SAS 3000 series, 4-port with 1064E -StorPort

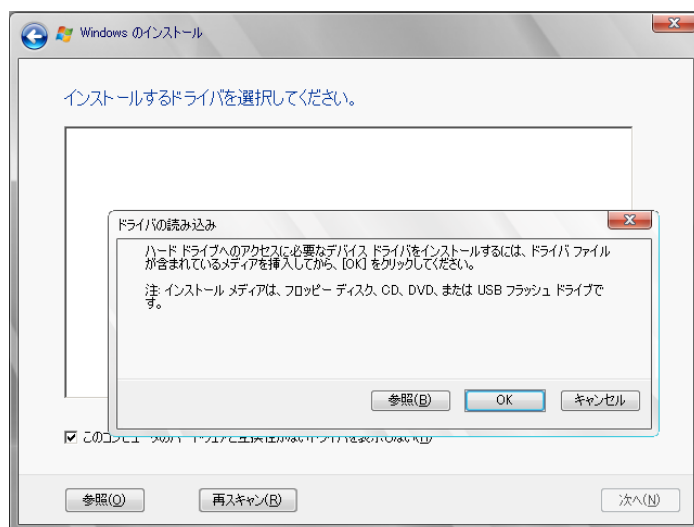
- 5 Windows インストール DVD セットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。\(P.23\)](#)へ進みます。

SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択し、[OK] をクリックしてください。
- 4 下記のドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。

RAID 5/6 SAS based on LSI MegaRAID

または

RAID Ctrl SAS 6G 5/6 512MB (D2616)

または

RAID Ctrl SAS 6G 0/1 (D2607)

5 Windows インストール DVD セットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。\(P.23\)](#)へ進みます。

6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。
インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい] を選択してインストールを続行してください。

7 Windows Server 2008（または x64）Service Pack を適用します。

適用に当たっては次の Web から各装置の留意事項などをご確認ください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/os/2008-sp2/>

8 LAN ドライバをインストールします。

以下の Web から最新の LAN ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがって LAN ドライバをインストールしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

また、デバイスマネージャで表示されるオンボード LAN の名称は次のようになります。

Intel® 82575EB Gigabit Backplane Connection

または

Intel® 82599 10 Gigabit Dual Port Backplane Connection
--

9 Intel Chipset のドライバをインストールします。

Windows Server 2008 R2 をインストールする場合は、ドライバの手動インストールは不要です。
Windows Server 2008 の場合は、次の手順でインストールします。
以下の Web からチップセットドライバをダウンロードして、チップセットドライバをインストールしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

10 VGA ドライバをインストールします。

以下の Web から該当 VGA ドライバをダウンロードし、VGA ドライバをインストールしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

11 ファイバーチャネル拡張ボードのドライバをインストールします。

ファイバーチャネル拡張ボードを搭載している場合、以下の Web から該当のドライバをダウンロードして、取扱説明書に従ってインストールしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

12 ServerView Operations Manager / ServerView エージェントをインストールします。

ServerView Operations Manager / ServerView エージェントは Web からダウンロードしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

インストール方法については、次のマニュアルをご覧ください。

名称	マニュアル
ServerView Agent for Windows	ServerView Windows エージェントユーザーズガイド
ServerView Operations Manager for Windows	ServerView Operations Manager ユーザーズガイド

13 RAID 管理ツール（ServerView RAID Manager）のインストールを行います。

RAID 管理ツールは、アレイコントローラの監視・管理および保守作業を行う為に必要です。必ずインストール、設定を行ってください。アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

14 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼働のために、下記 URL の「留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただくか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/os/2008/>

これで Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 のインストールは終了です。
その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、をご覧になり、必要な設定を行ってください

第 3 章

Windows Server 2008 Server Core の インストール

3

手動で Windows Server 2008 Server Core/
Windows Server 2008 R2 Server Core をイン
ストールする手順を説明します。

- 3.1 インストール前の準備
- 3.2 インストール手順

[注]Windows Server 2008 の対応状況について

弊社 HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/>) に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。

また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアは Windows Server 2008 に対応していません。

3.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

3.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- ハードウェア構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>

● BX920 S1 / BX922 S2 / BX920 S2 / BX924 S2 / BX960 S1

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN 拡張ボード (PG-LND203 / PG-LND204)	Onboard / PG-28xx / LND20x LAN Driver & Intel (R) PROSet
ファイバーチャネル拡張ボード / ファイバーチャネルカード (PG-FCD201 / PG-FC204L)	ファイバーチャネルカード / 拡張ボード (PG-FCXXX) Storport Miniport Driver Core Kit
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA)	Embedded MegaRAID SATA Windows Driver
オンボード IM/SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS)	Integrated Mirroring SAS Windows Driver
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS)	MegaRAID SAS Windows Driver

● BX620 S6

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN / LAN カード (PG-2861)	Onboard / PG-28xx / LND20x LAN Driver & Intel (R) PROSet
LAN 拡張ボード (1Gbps) (PG-LND201)	Broadcom オンボード / PG-LND201 LAN ドライバ for Windows 2008
ファイバーチャネル拡張ボード / ファイバーチャネルカード (PG-FCD201 / PG-FC204L)	ファイバーチャネルカード / 拡張ボード (PG-FCXXX) Storport Miniport Driver
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ
SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS)	Integrated Mirroring SAS Windows Driver

3.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。
アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID SATA ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

オンボード IM / SAS コントローラカード (Integrated Mirroring SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Integrated Mirroring SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [BIOS Utility)」をご覧ください。

SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD2 内にある『MegaRAID SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理 [WebBIOS)」をご覧ください。

3.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 2 内の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■ OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・ストレージブレード
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

● ストレージブレードをご使用の場合（ストレージブレードに OS インストールしない場合）

インストール前にストレージブレードをシャーシよりはずしてください。
インストール完了後挿入し、ご使用ください。

● ETERNUS などの外付けストレージシステムをご使用の場合

AC ケーブルを接続しないなど、OS のインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

● SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。
インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

● 外付け USB-DVD ドライブを使用して OS をインストールする場合

外付け USB-DVD ドライブを使用して OS をインストールする場合には、お使いの CPU によりインストールに時間がかかる場合があります。

3.2 インストール手順

Windows Server 2008 Server Core / Windows Server 2008 R2 Server Core の手動インストール手順について説明します。



- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア（RAID Embedded MegaRAID SATA）を使用の場合、Windows Server 2008 Server Core および Windows Server 2008 x64 Server Core の手動インストールには、フロッピーディスクドライブが必要です。手動インストールを行われるお客様は実施前に必ず USB 接続のフロッピーディスクドライブが準備されていることを確認してください。
- ◆ 外付けのフロッピーディスクを使用する場合は、サーバの電源を入れる前に、USB 接続のフロッピーディスクドライブが接続されていることを確認してください。

■用意するもの

- Windows Server 2008 の DVD（インストールディスク）
- ServerView Suite DVD（本体に添付）
- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2008 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2008 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。



- ◆ 32-bit 用と 64-bit 用の DVD-ROM がありますので（Windows Server 2008 R2 は 64-bit のみ）、確認してセットしてください。

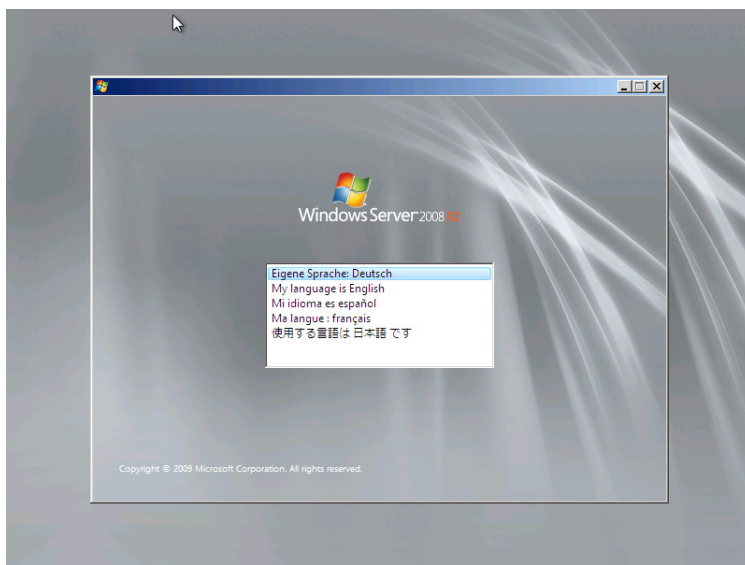
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2008 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2008 R2 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ] をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。

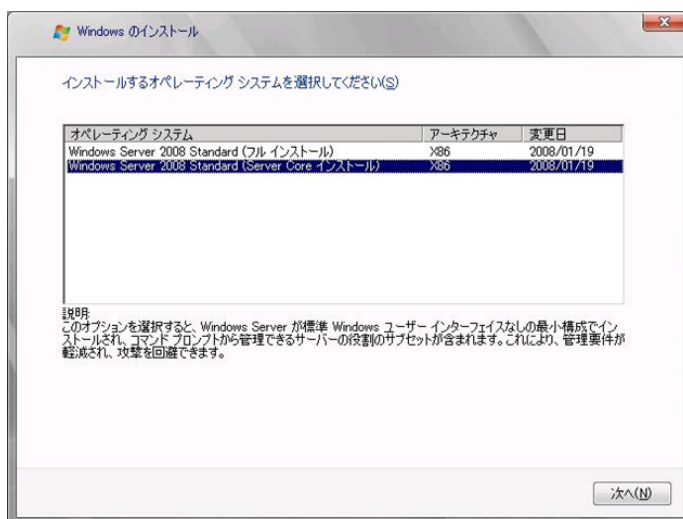


[注] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。詳しくは、次の弊社 HP より「Windows Server® 2008 動作確認情報」→「Windows Server 2008 の一般的な留意事項」の順にクリックし、『BitLocker™ Drive Encryption 機能の留意事項』をご覧ください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/>

3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2008 Standard (Server Core インストール)」または「Windows Server 2008 Enterprise (Server Core インストール)」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します] にチェックをつけて、[次へ] をクリックします。



- 5 RAID のドライバを手動で組み込みます。

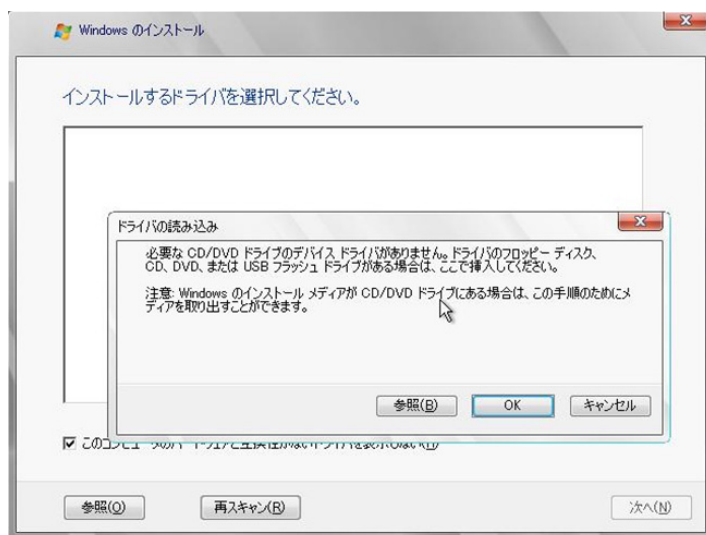
使用するドライバにより手順が異なります。

- ・ [オンボードソフトウェア RAID \(Embedded MegaRAID SATA\) 使用時 \(P.32\)](#)
- ・ [SAS コントローラカード / オンボード IM \(Integrated Mirroring SAS\) \(SAS ハードディスク\) 使用時 \(P.34\)](#)
- ・ [SAS アレイコントローラカード \(MegaRAID SAS\) 使用時 \(P.35\)](#)

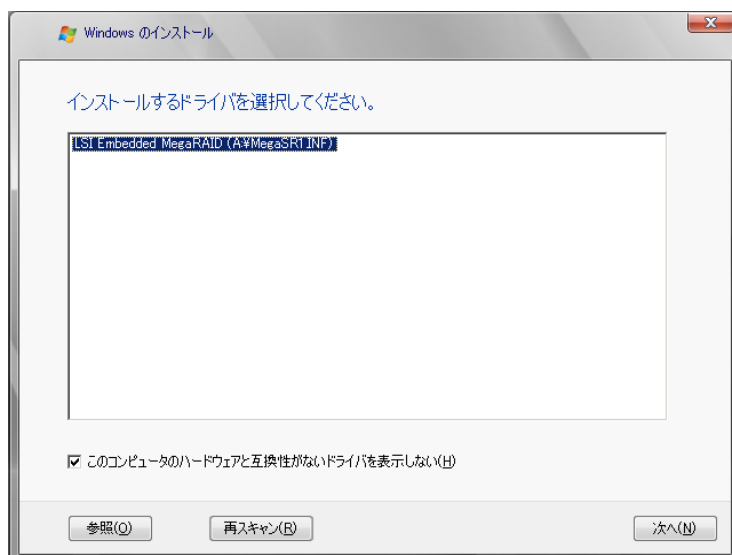
システムの構成によっては、手順 3、手順 4 と順序が逆になることがあります。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) 使用時**●Windows Server 2008 の場合****1 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。**

[参照] をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

**2 インストールドライバを選択後、次のメッセージが画面に表示されます。**

LSI Embedded MegaRAID (A:\MegaSR1.INF)

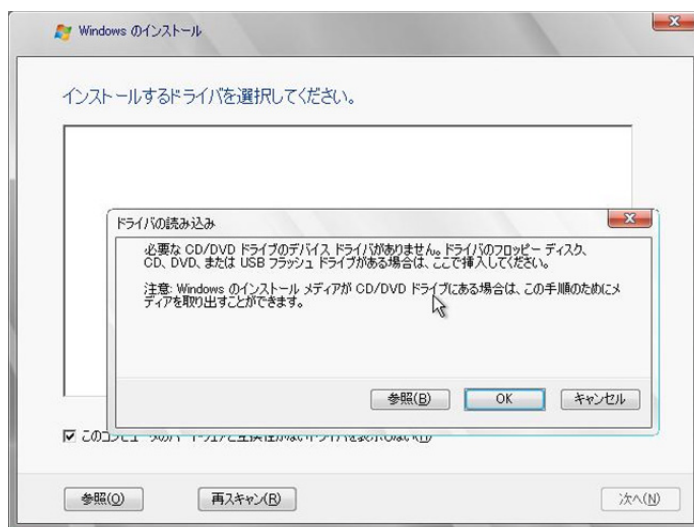
3 [次へ] をクリックした後、[手順 6 OS をインストールします。\(P.36\)](#) へ進みます。

●Windows Server 2008 R2 の場合

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
- 4 下記のドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。

LSI Embedded MegaRAID

- 5 Windows インストール DVD をセットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。\(P.36\)](#) へ進みます。

SAS コントローラカード / オンボード IM (Integrated Mirroring SAS) (SAS ハードディスク) 使用時**●Windows Server 2008 R2 の場合**

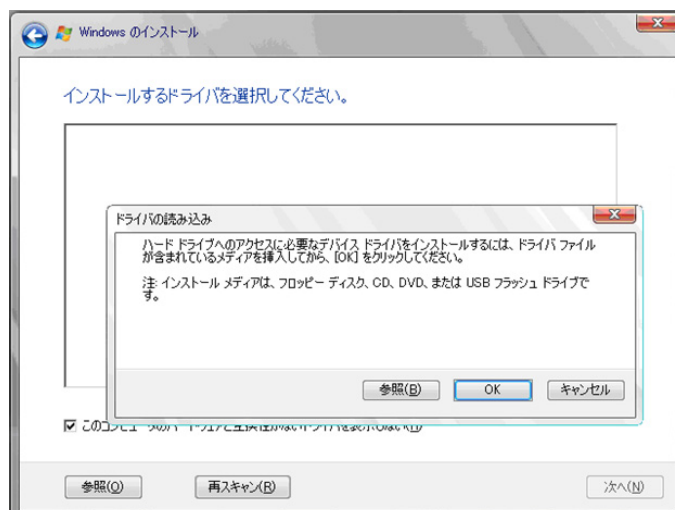
ドライバのインストールは不要です。次の画面が表示された後、「次へ」をクリックし、[手順 6 OS をインストールします。\(P.36\)](#) へ進みます。

●Windows Server 2008 の場合

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックし、ドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



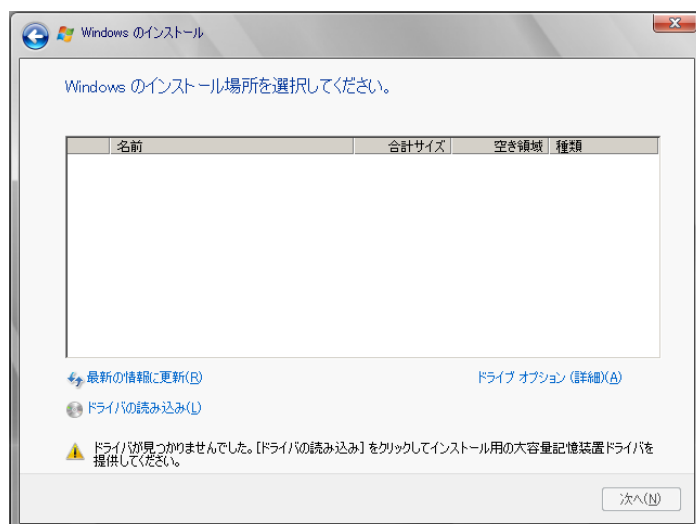
- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
次のフォルダを選択し、[OK] をクリックしてください。
- 4 下記のドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。

LSI Adapter, SAS 3000 series, 4-port with 1064E -StorPort

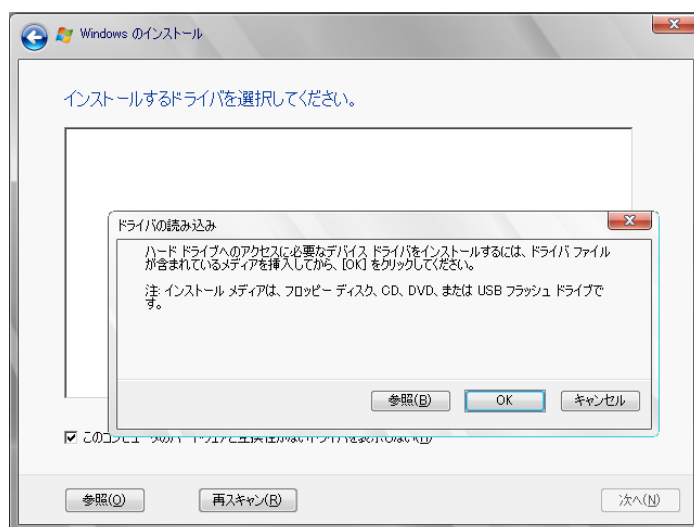
- 5 Windows インストール DVD をセットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。](#)
[\(P.36\)](#) へ進みます。

SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択し、[OK] をクリックしてください。
- 4 下記のドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。

RAID 5/6 SAS based on LSI MegaRAID

または

RAID Ctrl SAS 6G 5/6 512MB (D2616)

または

RAID Ctrl SAS 6G 0/1 (D2607)

6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。
インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ログテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい] を選択してインストールを続行してください。

7 Windows Server 2008（または x64）Service Pack を適用します。

適用に当たっては次の Web から各装置の留意事項などをご確認ください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/os/2008-sp2/>

8 LAN ドライバをインストールします。

以下の Web から最新の LAN ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがって LAN ドライバをインストールしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

9 Intel Chipset のドライバをインストールします。

Windows Server 2008 R2 Server Core をインストールする場合は、ドライバの手動インストールは不要です。Windows Server 2008 Server Core の場合は、以下の Web から Chipset ドライバをダウンロードして、Chipset ドライバをインストールしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

10 ファイバーチャネル拡張ボードのドライバをインストールします。

ファイバーチャネル拡張ボードを搭載している場合、以下の Web から該当のドライバをダウンロードして、取扱説明書に従ってインストールしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

11 SNMP サービスをインストールします。

- 1 次のコマンドを実行します。（大文字・小文字の区別がされます）
>start /w ocsetup SNMP-SC
- 2 正常にインストールされていることを確認します。
>oclist | findstr SNMP

実行後、次のメッセージが表示されていれば、正常にインストールされています。
インストール済み：SNMP-SC

12 ServerView エージェントをインストールします。

ServerView エージェントは Web からダウンロードしてください。
<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>

インストール方法については、『ServerView Windows エージェントユーザズガイド』をご覧ください。



Windows Server 2008 Server Core/2008 R2 Server Core には、ServerView Operations Manager はインストールできません。利用する場合は、別途、インストール可能なシステムにインストールする必要があります。

13 RAID 管理ツール（ServerView RAID Manager）のインストールを行います。

RAID 管理ツールは、アレイコントローラの監視・管理および保守作業を行う為に必要です。
必ずインストール、設定を行ってください。アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、
必要な設定を実施してください。

14 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼働のために、下記 URL の「留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、
ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダ
ウンロードセンターより入手していただくか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へ
お問い合わせください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/os/2008/>

これで Windows Server 2008 Server Core / Windows Server 2008 R2 Server Core のインストー
ルは終了です。
その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご
覧になり、をご覧になり、必要な設定を行ってください。

OS の手動インストール
CA92276-8847-03
発行日 2011 年 2 月
発行責任 富士通株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。